

武井武雄の世界 イルフ童画館情報

申込み・問合せ ● ☎ 24-3319

【開館時間】 午前10時～午後7時
(受付:午後6時30分まで)

【2月の休館日】 5日、12日、19日、
25日～28日

【入館料】 一般510円・中高生310円・
小学生160円

【年間入館券】 一般1,530円・高校生930円
諏訪郡内在住・在学の小・中学生、市内在住・
在学の高校生は無料です

【イベント】 ★1階はらっぱ ♥カフェラムラム

♥大人の絵本読書会@カフェラムラム

日時…2月1日(土) 午後1時30分～

定員…15名(要申込み)

参加費…500円(1ドリンク含む)

カフェラムラムでおいしいコーヒーを飲みながら、好きな絵本をゆっくり読みませんか。

★日本童画大賞 受賞作品 読み聞かせ会
(申込み不要・無料)

日時…2月2日(日) 午後1時30分～

第10回日本童画大賞で受賞した、まだ世に出していないすばらしい絵本作品を、どこよりも早く読み聞かせ。大きな画面に映し出すので子どもさんも、ゆっくりじっくり絵を楽しめます。

開催中の展覧会…2月24日(月・振休)まで

〈収蔵作品展〉 双燈社の活動と榛の会

武井武雄が地元岡谷市に疎開中に、地域の人に明るい文化の灯を点そうと始めた“双燈社”での文化活動や、武井が主宰した著名な版画家たちとの年賀状交換会“榛の会”での作品などをご紹介します。



第13回榛の会年賀状 1947年 武井武雄

〈同時開催〉 黒井健絵本原画展 - 児童文学に描く

『ごんぎつね』『手ぶくろを買いに』などで多くのファンを魅了し続け、今なお絵本作家として第一線で活躍する黒井健の、温かくやさしい作品の世界をご紹介します。なんと、今回の当館での展示が初公開となる最新作も登場します。

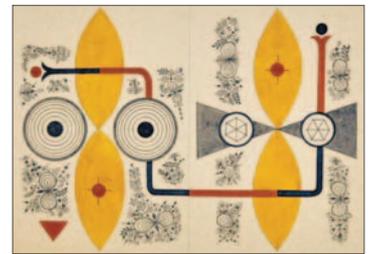


ごんぎつね(偕成社) 黒井健 1986年

次回展覧会…2月29日(土)～4月20日(月)

〈収蔵作品展〉 武井武雄 七つの顔 展

童画家、版画家、造本美術家、デザイナーなど、多様で多才な顔をもつ武井武雄の作品を網羅してご紹介いたします。



中公文庫解説目録 1975年 武井武雄

今月の子育てキーワード(胎児期) 「私なりの妊娠期の過ごし方を見つけましょう」

赤ちゃんの心は、お母さんの心を感じながら発達します。笑顔でリラックスして、お腹の赤ちゃんとの絆を深めましょう。好きな音楽を聴いたり本を読んだり、お母さん自身がリラックスできるものを見つけましょう。

～成長樹(期)子育て実践ポイントより～

エコドライブ、美しい環境とモビリティの楽しさを次世代へ。

New FREED 登場

CROSSTAR

FREED HYBRID

フリード HYBRID CROSSTAR・Honda SENSING

1.5L i-VTEC+I-DCD 型式:6AA-GB77 速デュアルクラッチトランスミッション車/FF

車両本体価格(消費税10%込み) **2,781,900円***

上記価格には写真の有利色の価格は含まれておりません。

Photo:フリード HYBRID CROSSTAR・Honda SENSING (FF)
ボディカラーはプレミアムクリスタルオレンジ・メタリックII(有利色:55,000円高)



お客様のご来店をお待ちしております。



HONDA

Honda Cars 松本東 岡谷店 TEL.0266-78-6120 <http://www.hondacars-matsumotohigashi.jp/>
〒394-0035 岡谷市天竜町2-2-32 営業時間/9:00～19:00 定休日/水曜日

*車両本体価格は消費税(10%)込みの価格です。消費税以外の税金、保険料、登録等に伴う諸費用、リサイクル料金は別途申し受けます。
■車両本体価格は、応急/バックアップキット・ジャッキ・標準工具つきの価格です。■販売店でセットする付属品は別途です。■車両本体価格には、特別装備品以外のメーカーオプションおよびディーラーオプションの価格は含まれておりません。■車両本体のみでもご購入いただけます。■写真は印刷のため、実際の色とは異なります。■掲載内容に明らかな不備があった場合、やむなく販売をお断りすることがあります。■詳しくは営業スタッフまでお問い合わせください。

広告



市立 岡谷美術考古館

【開館時間】午前10時～午後7時

【2月の休館日】5日、12日、19日、25日、26日

【入館料】特別企画展 大人520円・小中学生260円

諏訪郡内在住・在学の小・中学生、市内在住・在学の高校生は無料です

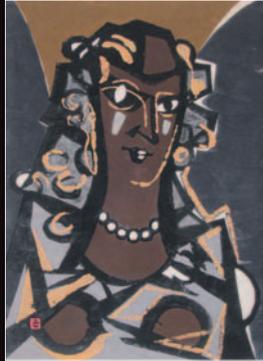


〈特別企画展〉

双燈社 版画のまちの誕生

会期…3月1日(日)まで

岡谷市は昭和30年代には「版画のまち」と呼ばれ、現在も学校教育や地域の文化活動を通して、子どもから大人まで版画に親しむ土壌が息づいています。その礎となったのは、戦後に岡谷市西堀で有志が結成した文化団体、双燈社です。そのうち版画部会では、武井武雄を講師として講習会が行われ、武井吉太郎・小口作太郎など優れた作家を輩出しました。本展では、100号に及ぶハガキ大の作品集のほか、おもな会員の大型版画作品を展示します。(イルフ童画館にて関連展示を共同開催)



武井吉太郎 タイトル不詳

第27回

岡谷市内小学校児童版画展

会期…2月16日(日)まで



依田紗空「なわとびしてゐわたし」

【関連イベント】

◆講演会

「西堀風土記 問わず語り—双燈社の文化活動」

(申込み不要・要入館料)

日時…2月9日(日) 午後1時30分～

講師…八幡 兵吉さん

岡谷市出身。市内の企業で製造業に長年携わったから、地域の自然・歴史・文化を学び、地域を再認識する「郷土学」の観点より、双燈社をはじめ、多くの文人・芸術家を輩出した西堀地区の風土を調査している。

◆学芸員によるギャラリートーク

(申込み不要・要入館料)

日時…2月22日(土) 午後1時30分～

◆信濃刀画の会ワークショップ「エコで楽な木版画を」

日時…2月23日(日・祝) 午後1時～

講師…信濃刀画の会 講師 清澤玄之吉さん、会員のみなさん

定員…10名(要申込み) 参加費…300円

申込み・問合せ ● ☎ 22-5854



【開館時間】午前9時～午後5時(宮坂製糸所・まゆちゃん工房は午後4時まで)

【2月の休館日】5日、12日、19日、25日、26日

【入館料】一般510円・中高生310円・小学生160円

【年間入館券】一般1,220円・高校生710円

諏訪郡内在住・在学の小・中学生、市内在住・在学の高校生は無料です

岡谷
—OKAYA—

【企画展】好評につき会期延長!

「草木染 山崎 斌・青樹・和樹 三代の軌跡」

会期…2月24日(月・振休)まで

草木は豊かな色を密かに宿している。その色を引き出して染める「草木染」という言葉を山崎 斌は使い始めました。春・夏・秋・冬、自然が作り出す色彩に感謝しながら、山崎家三代が連続と染め続けてきた草木染の魅力をご堪能ください。



★山崎和樹氏による企画展関連イベント(要申込み・要入館料)

●2月23日(日・祝) 午後1時30分～4時30分
(ギャラリートーク・ワークショップ)

●2月24日(月・振休) 午前10時～11時30分
(講演会&ギャラリートーク)
午後1時30分～3時30分(ワークショップ)

申込み受付中 定員になり次第締め切ります。



【収蔵品展】

「運ぶ。蚕糸業を支えたモノの流れ」

会期…2月27日(木)～5月24日(日)



繭を、生糸を、石炭を、人を運ぶ。電信・電話で情報を伝える。岡谷が日本一の製糸業地とした背景には、インフラの整備とともにさまざまな「運ぶ。」

がありました。運ぶことで見える産業の発展の姿にスポットを当てます。



申込み・問合せ ● ☎ 23-3489 (サンシハク)

こうずらほうずら

「こうずら ほうずら」は市民のみなさんでつくるページです。
 市政や広報に対するご意見や身近な話題など、どんどんお寄せください。
 宛先 ● 〒394-8510 岡谷市役所(住所不要) 秘書広報課広報広聴担当 行

こえ

1月の
ハガキから
▼は広報広聴担当より

高校生の活躍が広がった年で楽しみでした。蚕糸公園のイルミネーション、なかなかじょうずにできていて、通るたび癒されます。
 A・Sさん(塚間町)

▼地域の活性化に向け、全国各地で高校生が活躍しています。岡谷市でも、「Voice of AOHS」のみなさんが、高校生ならではのアイデアを生かしてさまざまな活動に取り組んでいます。蚕糸公園のイルミネーションは工夫が凝らされ、岡谷のまちをきれいに明るく照らしてくれています。ご当地ラーメンはもう食べましたか？うなぎのタレがベースのまぜそばというのは、ほかでは味わえないと思いま

す。とてもおいしくできていますので、ぜひ食べてみてください！

雪がなくてとても楽しい正月ですが、一方スキー場はちよつとかわいそつですね。やっぱり降るときは降ってほしいような気がします。
 M・Oさん(妻)

▼日常生活で雪が少ないのはとてもありがたいことですが、スキー場にとっては深刻な問題ですよ。昨年冬の時点では、県内の多くのスキー場が雪不足の影響で営業できない状況だったそうです。いまのところ過ごしやすい日々が続いていますが、急に大雪になることも考えられますので、気象情報にしっかりと注意していきましょう。

人口の動き(令和元年11月1日現在)を見ますと、人口が前年同月比マイナス474人で驚きの数字ですが、世帯数はプラス113となつています。これはどう読み取ったらよいのでしょうか？

M・Sさん(本町)

▼人口が減つて世帯数が増えているのは全国的な傾向で、これは、単独世帯・夫婦のみの世帯が増えてきていること、高齢者のみの世帯が増えてきていることが要因として推測されています。岡谷市においても、人口は減っていますが、全国と同様の要因で世帯数が増えていると考えられます。

お か や の い き い き 商 業 会

東銀座商栄会

伝統の「だるま祭り」を今年も開催



会長
増澤 善平さん

現在は事業所なども含めて20数軒が加盟しています。製糸業が盛んだったころは、工女さんのための履物屋や呉服屋、食料品などのお店が多かったですね。大きな活動として、だるま祭りや納涼祭があります。だるま祭りは毎年立春を迎えた次の土・日曜日に開催しており、68回目の今年は2月8日と9日に行います。小井川だるま堂で開眼式や浄焼式、宝投げを行うほか、商店街で買い物をすると空くじなしの福引きにも参加できますので、ぜひ多くの方にお越しいただきたいと思ひます。空き店舗や後継者なども課題ですが、なかには駐車場付の空き店舗もありますので、ぜひ若くてやる気のある人に来てほしいと思ひます。岡谷市は暮らしやすいまちだと思ひますので、働く人や住む人が増えていけば、良い循環ができると思ひます。



だるま祭りでは、大小さまざまのだるまも販売されます。



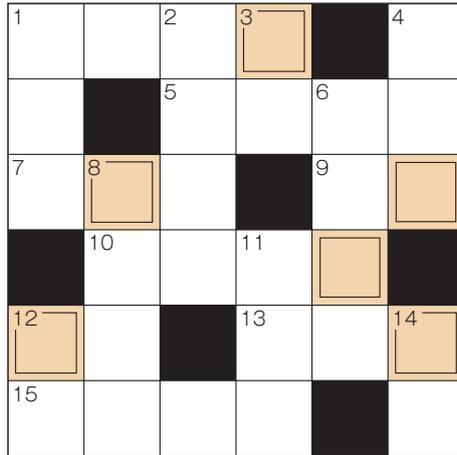
問合せ ● 商業観光課(内線1452)
 東銀座商栄会 ☎22-2039

脳トレにいかがですか？

広報クイズ No.410
クロスワードパズル

問題

二重枠の文字を並べ替えると岡谷市に関する言葉ができます。それを教えてください。正解者のなかから抽選で5名に、ロマネット入浴券をプレゼントします。



◆ヨコのカギ

- 1 メリットいっぱい。就活を応援する岡谷就活〇〇〇〇
- 5 直通運転とも言われる鉄道の相互〇〇〇〇
- 7 国内では富岡市、玉野市、東伊豆町が〇〇〇都市です
- 9 凸
- 10 看護専門学校からやまびこ公園のあたり
- 12 1/100の単位
- 13 東京都の南端にある市
- 15 人に頼んで伝言してもらうこと、また人から伝え聞くことや、その聞いた話

◆タテのカギ

- 1 AOHSも協力した〇〇〇公園のイルミネーション
- 2 女忍者。女の字を分解したもの
- 3 ラピスラズリ
- 4 冬季は水道管のこれに注意しましょう
- 6 中央通りを中心とした〇〇〇〇商業会
- 8 海外のヨコ7は〇〇〇〇・プレゼント市
- 11 ヨコ10の東隣が〇〇〇町
- 12 自分だけ良ければ…〇〇主義、〇〇的
- 14 昆布、煮干し、鰹節

●応募方法…はがきに答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、一言(特集テーマや、市政、広報に対するご意見や身近な話題など)をそえて「〒394-8510 岡谷市役所(住所不要)広報クイズ係」までお送りください。2月12日必着。(ひと言は「こえ」に掲載させていただく場合があります)

●1月号の答えと当選者

「オサチシヨウ(長地小)」

正解数81通(応募総数82通)のなかから抽選で、N・Gさん(川岸東)、K・Mさん(長地権現町)、I・Kさん(長地小萩)、Y・Hさん(湊)、T・Hさん(本町)に、うなぎのまち岡谷共通利用券(1,000円)とロマネット入浴券をお送りします。



【市長随想⑩】
「今年への想い」

新しい年を迎え、早くも1か月が過ぎました。

先月は、消防出初式や成人式を開催しましたが、地域の防災リーダーとしての自覚を持った若者や華やかな新成人を見るたびに「将来の岡谷市を担う大きな力」になってほしいと願っております。

私は、今年への想いを表す漢字「創」としました。辞書を見ると「創」は、「創造、つくる、独創、独自の考え、創始、事をおこす」などと解説されています。私にとりましては、昨年9月の市長選挙後、最初に迎えた新たな年でありますので、気持ちも新たに「創」に努めたいと思っております。

現在、岡谷市も人口減少、少子高齢化という大きな課題に直面しています。この課題に適切かつ柔軟に対応するため、人口減少対策としては、特に社会動態における減少の速度を減速させることが必要であると考えております。

岡谷市の強みである産業集積の維持・発展により働く場所を確保し「しごとがあつて楽しいがある」を合言葉に、UIJターン就職や移住・定住を促進するほか、まちの知名度向上と魅力発信に努めてまいります。

少子化対策としては、若年世代が子どもを産み育てることに伴う経済的な負担や家庭と仕事の両立、育児への不安など、経済的・心理的な負担感を軽減することが必要であると考えております。子どもを安心して産み育てることができると環境を整えるほか、保育サービス、教育環境の充実に努めてまいります。

中長期的な視点に立ち「岡谷に住み、働き、学び、訪れる全ての人に活躍の場や生きがいがあり、また、生活に彩りと潤い、楽しみがあつて、しあわせを実感でき、このまちに住み続けたい、住んでみたいと思える満足度の高い岡谷市」を市民の皆様とともに力を合わせ、将来に向かって創り上げてまいります。



「せつぶん」1955年 武井武雄

今井 竜 五



岡谷市
 市木/いちい
 市花/つつじ



人口の動き(令和元年12月1日現在)
 人口 48,255人 前月比 -8 前年同月比 -450
 世帯数 19,385世帯 前月比 +9 前年同月比 +112

岡谷市成人式(1月12日)



令和初の成人式に400人(男性205人、女性195人)が参加。友人との再会を喜びながら、新時代を担う大人としての一步を踏み出しました。



岡谷市消防出初式(1月12日)

消防団員276人のほか、岡谷消防署、地域の自衛消防隊など多くの関係者が出席。式典や団員による分列行進を行い、今年1年の防火・防災を誓いました。



2月の図書館情報

絵本の読み聞かせ、語り、紙芝居、パネルシアターなどのおはなし会を定期的に行っています。みなさん、おはなしの世界と一緒に楽しみましょう♪



☆ちいさなおはなしの森(乳幼児向け)
 日時:2月18日(火)
 午前11時~(20分程度)

☆おはなしの森(園児~小学生向け)
 日時:2月1日・8日・15日・22日
 土曜日 午前11時~(20分程度)

☆冬の子ども工作教室
 日時:2月29日(土) 午後1時30分~

内容:ひな人形作り、牛乳パックなどを使うのリサイクル工作

持ち物:はさみ、のり、えんぴつ、ものさし(持ち物には、必ず名前を書いてください)

※小さい子どもさんは、必ず保護者と参加してください。

※会場はいずれも2階会議室です。

◎2月の休館日:3日・10日・12日・17日・25日・28日

今月のテーマブック

「むかしむかしのお話」

2月16日(毎月第3日曜日)は

「うち読でエ」読の日

問合せ●岡谷図書館

☎22-20031

穴あけにご利用ください

火葬場「湖風苑」となり

えこうホール 岡谷

さくら館

24時間 365日

太田屋 ☎0120-22-2761

お通夜から小さいお葬儀、精進落としまで
 近い方の想いがつたわる
 えこうホール岡谷さくら館

会員募集中!

りんこの会

生活応援
 入会金10,000円のみ

広告